

会 議 録

会議の名称	令和6年度第1回本庄早稲田の杜ミュージアム運営委員会
開催日時	令和6年6月28日（金） 午前・午後 2時00分から 午前・午後 3時00分まで
開催場所	早稲田リサーチパーク・コミュニケーションセンター N406会議室
出席者	（委員）高月委員・堀越委員・内田委員・野中委員・近藤委員 （事務局）下野戸教育長・笠原事務局長・小川課長・的野課長補佐・松橋係長・古沢主査
欠席者	（委員）高橋委員・芦沢委員・雉岡委員・佐々木委員
議題 （次第）	1. 開会 2. 委嘱状交付 3. 挨拶 4. 議事 （報告事項） 第1号 令和5年度事業報告・令和6年度事業計画 資料1・資料2 第2号 令和4年度・令和5年度自己点検評価について 資料3 5. その他 6. 閉会
配付資料	① 次第 ② 本庄早稲田の杜ミュージアム運営委員会委員名簿 ③ 年報（令和5年度事業報告） 資料1 ④ 令和6年度事業計画 資料2 ⑤ 令和4年度・令和5年度自己点検評価について 資料3 ⑥ 意見提出書 ⑦ パンフレット類（令和5年度発行）
その他特記事項	
主管課	本庄市教育委員会事務局文化財保護課

会 議 の 経 過	
発 言 者	発言内容・決定事項等
事務局（文化財保護課長）	本日はご多用のところ、令和6年度第1回本庄早稲田の杜ミュージアム運営委員会にご出席を賜りまして誠にありがとうございます。私は進行を務めさせていただきます本庄市教育委員会事務局文化財保護課長、本庄早稲田の杜ミュージアム館長兼務しております小川と申します。本日はどうぞよろしくお願いいたします。 それではこれより、令和6年度本庄早稲田の杜ミュージアム運営委員会を開催させていただきます。 お手元の次第により進めさせていただきますのでご協力をお願いいたします。 まずご連絡申し上げます。 佐々木委員長、芦沢委員、高橋委員、雉岡委員より、本日ご欠席の連絡をいただいております。 ここで本日の会議につきましてご報告をいたします。「本庄早稲田の杜ミュージアムの設置及び管理に関する条例」第19条の規定により、開催は過半数の出席が必要でございます。委員9名中5名の出席がありましたので、本日の会議は成立しておりますことをご報告いたします。 本日の会議でございますが、「本庄早稲田の杜ミュージアムの設置及び管理に関する条例施行規則」第8条の規定に基づき公開とさせていただきます。なお、傍聴希望の方はいらっしゃいませんでした。 会議に先立ちまして、本日の会議資料の確認をさせていただきます。 （配布資料の確認） 不足・不備はございませんでしょうか？ （なし） 続きまして、次第2 委嘱状交付でございます。 6月1日より新たに委員となりました方が2名いらっしゃいます。順次お名前をお呼びいたしますので、その場でお立ちいただき、教育長から委嘱状を受けていただきますようお願いいたします。 （教育長より委嘱状の交付） 続きまして次第3 挨拶でございますが、開会にあたりまして、下野戸教育長よりご挨拶申し上げます。

教育長	皆様改めましてこんにちは。 本日はお足元が悪い中、令和6年度第1回本庄早稲田の杜ミュージアム運営委員会にご出席いただきまして、ありがとうございます。 本ミュージアムは、令和2年10月15日の開館からこれまでで3年8ヶ月が過ぎたわけでございます。様々、コロナとの戦いといひましようか、そういうこともございましたけれども、実に市内外から既に6万人以上の方にご来館いただいております。 思い起こせば昨年度、5万人達成のセレモニーをした覚えがあるんですが、あれからもう、まだ1年も経たないのにもう6万人だということで、本当に、広く様々な地域、あるいは様々な年代の方々から愛されている、そういう場所になっているのかなあ、というように感じております。 また子供たちにとりましても、郷土学習する場、あるいはその文化、いろんなものに触れる場にもなっておりますので、他の自治体との連携を図りながら、地域の文化拠点としてこれからも役割を果たしてまいりたいと思っております。また、当館は早稲田大学と官学共同という運営でございます。この強みをこれからも最大限に活用して、生かして参りたいと思っております。 さて明日からですね、企画展「オリエントへのまなざしー古代ガラス・コプト織・アジア陶磁ー」を開催します。本日会議終了後に早稲田大学担当学芸員が解説を行う事前内覧会が開催されるということでございますので、お時間ございましたら、ぜひご覧いただければ幸いに存じます。引き続き、来館者にご満足いただけるよう、また皆様の期待に応えられるよう努めてまいりますので、皆様の高い知見をたくさんいただきますようお願い申し上げます。簡単ではございますが挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。
事務局（文化財保護課長）	ありがとうございます。 恐れ入りますが教育長は次の公務でございますので、ここで退席とさせていただきます。 （教育長 退席） 先へ進めさせていただく前に、本日は本年度第1回目の委員会でございますので、ここで委員の皆様から自己紹介をいただきたいと思ひます。 大変恐縮ではございますが、名簿順で高月委員から順次、自席にてよろしくお願ひいたします。 （委員 自己紹介）

	続きまして事務局ですが順次自己紹介を申し上げます。 (事務局 自己紹介) それでは次第４ 議事に移ります。 議事の進行は「本庄早稲田の杜ミュージアムの設置及び管理に関する条例」第 19 条第 2 項の規定により委員長が議長となつて行うこととなつておりますが、佐々木委員長は本日ご欠席でございます。同条第 3 項の規定により副委員長は委員長が欠けたときは、その職務を代理するとなっておりますので、ここからの進行につきましては近藤副委員長にお願い申し上げます。どうぞよろしくお願いいたします。
近藤副委員長	佐々木委員長が欠席ということで、私が進めてまいります。 突然言われましたので、すいませんがうまく進まないかと思いますが、委員の皆さんの協力で進めていきたいと思ひます。 最初にですね報告事項第 1 号、令和 5 年度事業報告・令和 6 年度事業計画、事務局から説明をお願いします。
事務局	令和 5 年度事業報告・令和 6 年度事業計画 (資料に基づき説明)
近藤副委員長	事務局からの説明について、ご意見・質問等ございませんか。
内田委員	ご報告ありがとうございました。なんていうんでしょうね、すごく頑張っていたいていて、たくさんいい評判も私も聞いているところです。 また以前からニュースみたいなもの、上里で作っているの、作っただけでいいですよって話していたんですけども、作っていただいたってということで、大変いろいろ努力していただいて、ものすごく皆さんに愛される施設になっているんだっていうのが、アンケートを見てみると、3 回以上来館のところが多めの割合になっているということで、やっぱり博物館というのはリピーターで成り立っているところがありますので、すごくいい方向に向かっているなっていうふうに思っています。 で、いろいろ細かいことは、意見書がついてましたので、そこに書かせていただくとして、二つだけお話をさせていただくと、一つは、先ほどご紹介があったように、もうすぐ一万円札が渋沢栄一になるってということで、それに絡めて深谷がどのぐらいやるかどうかわかりませんが、情報をキャッチアップできていないんですけど、深谷とか、あるいは都内の博物館、もしかしたらそういう展示をするかもしれないので、それと、そういうところに来た人が、本庄でもそういう展示やっただけでわかるような何かをやっていくと結構もう、3 年 8 ヶ月って言ってましたよね、結構経っているので、市民の方の認知度っていうのは非常に高まっていると思いますので、そうじゃない方々に来ていただけるような工夫が何かあるといいかなというふうに思ひ

	ました。 それは、例えば私今日、銀行行ったんですけど、やっぱり何日の何時から新札の両替できますって書いてあったので、例えば博物館系には行かないけど、銀行には行く人たちがいるので、違う機関とかにも何か渋沢栄一の展示ありますみたいなものが、もしご理解いただいて貼れるようだったら、そういうのをできたらいいのかなって思うように思いました。 もう一つはこれだけミュージアムがすごく頑張ってる一方で、やっぱりその本庄市の塙保己一記念館とか、競進社模範蚕室っていうのが、リソースが足りないって言うところもありますし、なかなか人が、ちょっとそっちの詳細な人数はわかりませんが、その辺とうまく連携をして、全て、こう行ってもらわないですが、何かそういう工夫ができてくると、それぞれの館にご来館してもらえばいいのかなって思うように思いました。 以上です。
近藤副委員長	ありがとうございました。 他にはよろしいですか。
野中委員	すいません。私初めてなものですから、全然よくわかってなくて、失礼な質問になるかもわからないんですけども、その運営ですね、基本的には事業をたくさんやっていらっしゃるんですけども、その展示の数、これだけこなして、またその煉瓦倉庫でも展示する。その仕事量といいますか、こういうものは全て本庄市の文化財保護課さんの方で賄ってるということでしょうか。
事務局（文化財保護課係長）	ミュージアムの報告になってるので、本庄市の職員が主体的にやる部分と、早稲田大学の担当学芸員が主体的に取り組んでいただいたものが混ざっている形になります。 基本的には、早稲田大学展示室の事業は早稲田大学が、それ以外の事業については本庄市が行わせていただくというのが、大きな区分けにはなっているんですけども、イベントについては、協力してやらせていただいたりですとか、事業ごとに、すみ分けが変わってくるという形になっております。
野中委員	わかりました。 それに関連してですけども、収蔵資料というのは、早稲田大学さんがお持ちになってる資料と、それから、本庄市が、例えば発掘してるものっていう資料、それから収集の寄贈資料等ありますけれども、この辺の管理の仕方といいますか、そういうものっていうのは、どういう切り分けといいますか、その、収蔵庫も別って言うことですか？
事務局（文化財保護課係長）	所有者ごとに切り分けられることになります。 早稲田大学展示室で展示する早稲田大学の資料というのは、本庄校地内にあるものもありますけれども、大学から持ってきて展示をしてということもあります。今、資料収集で挙げさせていただいてるのは、本庄市が収集し

様 式

	た資料です。 早稲田大学のものは早稲田大学の収蔵庫に、本庄市のものは本庄市の収蔵庫に入っています。
近藤副委員長	ありがとうございました。 他よろしいでしょうか。 (なし) それではこの件に関しましてはここまでといたしまして、引き続き報告事項 第2号 令和4年度・令和5年度自己点検評価について、事務局から説明をお願いします。
事務局（文化財保護課係長）	令和4年度・令和5年度本庄早稲田の杜ミュージアム自己点検評価報告書をご覧ください。 令和2年・令和3年にも自己点検評価を行いまして、その時委員をやっていた方はいた方は二度目ということになるんですけども、2年間分のミュージアムの活動を、本庄市が元々設定している「本庄市総合振興計画」や、「本庄市デジタル田園都市国家構想の実現に向けた まち・ひと・しごと創生総合戦略」といった視点と、それだけだと市全体の話だけになってしまいますので、日本博物館協会で設定している自己点検評価の仕組み、博物館自己点検システムという評価項目を使わせていただきまして評価をしたものです。 (資料に基づき説明) 今回、各指標区分ごとに現在、本庄市がどのように館の運営について考えて実施しているのかというのが書かれておりますので、一度ご覧なっただきまして、今回、意見書の用紙も配布させていただきましたが、この後事務局から、この意見書の様式をメールでお送りさせていただきますので、そちらに、年報、事業に関すること、今回まとめさせていただいた点検評価報告書に関すること、お気づきの点がございましたら、忌憚なくご記入いただきましてお戻しをいただければと考えております。 お手数ですがご覧いただきまして、お気づきの点ですとか、もっとこのようなことがあっていうようなことがあれば、具体的に教えていただけると大変助かります。以上です。
近藤副委員長	今、ご説明ありましたことに関しまして、ご意見、ご質問等、ございますか。 (なし)

	この意見提出の期限っていうのは？
事務局（文化財保護課係長）	そうですね、具体的な期日の設定につきましては、メールで用紙をお送りさせていただくときに、ご案内できればと思います。少し長めに設けさせていただきますので、少しご参考になるようなものがあれば、共有いただけると大変助かります。
近藤副委員長	ほかに何かございますか。 (なし) ございませんでしたら、これで本日の議題は終了です。進行を事務局にお返しします。
事務局（文化財保護課長）	大変ありがとうございました。議長を務めていただきました近藤副委員長にお礼申し上げます。 次に、次第5 その他につきまして事務局よりご連絡申し上げます。
事務局（文化財保護課係長）	事務局よりご連絡申し上げます。 1点目ですが、本日の会議録をまとめまして、後日お送りいたしますので、内容をご確認いただき、記載内容に修正等ある場合には、事務局までご連絡をお願いできればと思います。 2点目、本日ご報告しました、令和4年度・令和5年度自己点検評価に限らず、年報等に記載の内容についても、お配りしました意見書をご利用いただきまして、ご意見等のご提出をお願いできればと思います。後ほどメールで様式をお送りさせていただきますので、よろしくお願いいたします。 3点目ですが、今年度の運営委員会の開催ですが、現時点で予定はありません。今後、教育委員会から諮問などによりまして開催が必要になりましたら改めて通知させていただきます。 また、皆様の委員の任期、本日、委嘱状をお渡しさせていただいた方、お2人いらっしゃるんですけども、前任の方の残任期間ということになっておりますので、皆様の任期が今年の10月14日までとなっております。次期の推薦依頼を、8月以降に事務局からお願いさせていただきますのでご協力いただければと思います。 最後に、本日の報酬、公務でご出席の委員を除きまして、報酬6200円、税控除した5660円をご指定の口座に、7月中にお振り込みさせていただく予定になっておりますので、ご確認をお願いします。 なお、今日この後、オリエント展の内覧会を開催いたしますので、お時間ありましたらぜひご覧になってください。事務局からの連絡は以上でございます。
事務局（文化財	次第6 閉会を近藤副委員長にお願いしたいと思います。

保護課長)	
近藤副委員長	本日はですね、お集まりいただきましてありがとうございました。 第1回本庄早稲田の杜ミュージアム運営委員会をつつがなく終わりました。これも皆さんのご協力の賜でございます。事務局からもご説明がありましたように、ここで扱っている分野というのはかなり多岐にわたっていてですね、私などもこのミュージアムが設立する以前から参加してるんですけども、だんだんこの規模とか企画展とかですね、それから、実際にこの地域の中でどういうふうに行っていくかなど、まだまだやらなければいけないこともたくさんありますし、しかもこの開館からの最初の3・4年間というのが、ちょうどコロナ禍がございましたので、周知徹底とか、あるいは多人数で集まっているいろんなことを行うということがかなり制約を受けていたということで、当初考えていたようなことがまだできてない分野もかなりあると思っております。 そういうことも含めてですね、各委員の方には今後ともご協力お願いしたいと思えますし、先ほどありましたように、皆さんからご意見をですね挙げさせてより良い博物館作り、地域の文化財教育などですね、寄与できればと思っております。本日はどうもありがとうございました。
事務局（文化財保護課長）	以上をもちまして、令和6年度第1回本庄早稲田の杜ミュージアム運営委員会の全ての会議が終了、閉会となります。先ほどご案内がありましたように、この後「オリエントのまなざし」を、大学の展示室において展示担当の早稲田大学考古資料館学芸員の馬場匡浩さんよりご案内いただけますので、ぜひそちらの方もお時間がございましたら見ていただけたらと思います。本日はありがとうございました。 お帰りの際は交通事故等に十分注意されますようお願いいたします。